

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和06年06月12日(木)

事務事業		総合体育館整備管理事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	73222	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	誰もが生きがいをもち学ぶことのできるまちづくり	根拠法令 個別計画等	スポーツ基本法・深谷市総合体育館条例					
	小項目	2	スポーツ・レクリエーションの推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		本事業は、総合体育館（深谷ビッグタートル）施設利用者の安全性及び快適性を確保するため、体育館諸施設・設備を対象として、適正な修繕及び備品の管理を行うことで、地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる施設の整備・充実を目指すものである。								
目的 ※何のために		総合体育館（深谷ビッグタートル）施設利用者の安全性及び快適性の確保を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		体育館諸施設、設備及び総合体育館利用者								
手段 ※どのように		適正な貸館業務及び定期的な施設清掃・保守点検等の諸施設の維持管理を行う。								
成果 ※何を求めるか		地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる施設の整備・充実を目指す。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	10	教育費	6	保健体育費	2	総合体育館管理費	総合体育館整備管理事業	77,535,991
本事業の 主な業務		・施設の管理運営					・			
		・指定管理者との連携					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・指定管理	・指定管理				
事業費	予算（現額）	90,324,000	102,124,000	138,919,000	153,719,000		
	決算額	78,341,721	77,535,991	0	0		
	財源内訳						
	国支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	52,500,000		
	他特定財源	619,499	427,822	37,904,000	204,000		
	一般財源	77,722,222	77,108,169	101,015,000	101,015,000		
人件費	従事職員数（人）	0.43	0.43	0.43	0.43		
	人件費相当試算※	3,383,910.00	3,444,371.00	3,595,187.00	3,595,187.00		
総事業費試算		81,725,631	80,980,362	142,514,187	157,314,187		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	施設開館日数	目標値	日	352.00	352.00					
		実績値		359.00	359.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			深谷市総合体育館条例による/利用許可申請書・日誌による						
	実績値の算出式									
活動指標 2	指定管理費用	目標値	千円	60,004.00	75,660.00					
		実績値		70,751.00	75,885.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			精算後の委託料とする / 総合体育館指定管理業務委託料						
	実績値の算出式									
成果指標 1	施設管理上の苦情・事故件数	目標値	件	0.00	0.00					
		実績値		0.00	0.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			施設管理上、苦情・事故件数については、0件が最適なため / 指定管理業務報告書・利用日誌による						
	実績値の算出式									
成果指標 2	施設使用料収入	目標値	千円	45,000.00	40,000.00					
		実績値		35,990.00	39,487.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年度実績による / 利用許可申請書・日誌による						
	実績値の算出式									
成果指標 3	施設利用件数	目標値	件	70,000.00	50,000.00					
		実績値		41,929.00	45,318.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年度実績による / 利用許可申請書・日誌による						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	臨時で休館することなく、規定通り開館することができた。指定管理料については、電気料の値上がりの影響から増額となった。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	施設使用料収入及び施設利用件数については、前年度比で増加しているが、コロナ禍前の水準まで戻っていない。
			評価者 生涯スポーツ係長 持田 真吾

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者が著しく減少したものの、スポーツ以外の活動（テレビ等の撮影や式典等）による利用を増加させる等、効率的な施設運営が図られている。
			評価者 生涯スポーツ係長 持田 真吾

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	総合体育館整備管理事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	73222
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		指定管理者による管理・運営により、事故などの大きな問題は生じていないが、稼働から30年以上が経過し、全体的に老朽化が進んでいるため、施設の改修等を検討する必要がある。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	生涯学習スポーツ振興課長 荻塚 洋明				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

